

- 「日本風景街道」と「夢街道ルネサンス」の活動団体と関係機関が一堂に会し、「ちゅうごく街道交流会議」をKKRホテル広島で開催しました。
- 今年度は、「夢街道ルネサンス認定地区」に新規認定された3地区「中郡(なかごおり)古道（広島市安佐北区狩留家町外）」「可部夢街道（広島市安佐北区可部）」「柳井につぼん晴れ街道（山口県柳井市）」への認定証授与式及び活動紹介のほか、「連携と交流の強化方策について」をテーマにパネルディスカッションを行いました。
- パネルディスカッションでは、活動団体と関係機関の協働により、「風景街道」・「夢ルネ」・「道の駅」の連携に向けた取組が重要である事を確認。

開会・挨拶



「中国地方風景街道協議会」「夢街道ルネサンス推進会議」
会長 山下 中国経済連合会長の挨拶 顧問 栗田 中国地方整備局長の挨拶

パネルディスカッション

■テーマ：「連携と交流の強化方策について」

- コーディネーター：小島 光治 氏（中国地方風景街道協議会・夢街道ルネサンス推進会議 委員）
アドバイザー：三村 忠行 氏（中国地方風景街道協議会・夢街道ルネサンス推進会議 委員）
船崎 美智子 氏（山口県街道交流会議 アドバイザー）
パネリスト：加藤 慈然 氏（街道ネットワーク尾道 副代表、銀山街道・陰陽結ぶ銀の道）
柴田 俊彦 氏（豊田ほたる街道の会 常任理事）
村川 立美 氏（本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会 事務局長、天領江津本町薨街道）
勝部 祐治 氏（湖水街道推進協議会 副座長、人間文化の原風景）

夢街道ルネサンス 認定証授与式 & 活動紹介



山下会長から各地区の代表へ
認定証と銘板の授与



夢街道ルネサンス新規認定3地区の皆さん
右から「中郡古道」「可部夢街道」
「柳井につぼん晴れ街道」



中国地方の各地から
約120名の皆さんが参加



新規認定3地区の
活動紹介状況



パネルディスカッション 開催状況



各パネリストから、「連携と交流」の取組
事例について紹介



活発な意見交換が行われました。

＜パネルディスカッションでの主な意見＞

- 加藤 慈然 氏
・人づくりとネットワークが重要。
・自分の地域だけでなく、隣接や沿線地域のことも理解し、協力、繋げていく工夫が必要。
- 柴田 俊彦 氏
・道の駅を拠点に地域や学校、企業と連携・協力して取組んでいる。
・連携にも課題はあるが、まずは前に進む事が大事。大きな事はできなくとも、目に見える成果を上げていく事が重要。
- 村川 立美 氏
・島根県西部各地区で夢ルネ意見交換会やパネル展を実施。
・「点」の活動から「線」「面」の活動へ。他地区の活動を知ると共に交流を深め、活動の連携へ繋げていきたい。
- 勝部 祐治 氏
・風景街道内に点在する道の駅と連携し、周遊ルートや地域情報を内外の観光客に発信し地域の観光にも寄与している。
- 三村 忠行 氏
・ドイツでは鉄道で古い街並みを巡る観光もある。視点を变えて鉄道駅等とも連携することも一考では。
- 船崎 美智子 氏
・色々な地区の人が集まり相談すれば色々な知恵が出る。
・人を巻き込むことが大事。失敗しても次に必ず生きる。人の輪、連携は広まる。
・他地区の取組が参考になることが多い。県の枠も越えて連携すれば必ず大きな成果になる。